

報道発表資料
(経済同時)

令和6年6月20日

(地独) 京都市産業技術研究所
〔担当：知恵産業融合センター〕
〔電話：075-326-6100〕
京都市産業観光局
〔取次：産業イノベーション推進室〕
〔電話：075-222-3324〕

令和6年度 京都市産業技術研究所 伝統産業技術後継者育成研修

西陣織コース「総合課程」「講義課程」研修生募集



(地独) 京都市産業技術研究所では、京都の伝統産業である「西陣織」「京友禅」「京焼・清水焼」「京漆器」といった分野において、専門知識や高度な技術を習得するための実習を中心とした技術者育成研修を実施し、業界と連携しながら、長きに渡り伝統産業の次世代を担う職人の育成を支援してまいりました。

この度、西陣織コース「総合課程」及び「講義課程」の研修生を募集します。

本研修は織物に関する幅広い知識や技術を習得していただくことを目的としています。市内の西陣織業界で働かれている方々等の御応募をお待ちしています。

1 内容

- (1) 研修概要 総合課程：西陣織業界の将来を担う優秀な技術者を養成することを目的とし、繊維素材、織物組織、製織準備、製織、紋織物、織物分解設計、繊維製品試験など、西陣織を企画、製織するために必要な基礎知識、技術に関する講義と実習で構成された研修。

講義課程：「総合課程」の講義の一部を受講する形式で行う、西陣織業界の営業担当者等に向けた基礎研修。実習はなし。

- (2) 研修期間 総合課程：令和6年8月1日(木)～令和7年1月30日(木)
毎週火・木曜日 午後6時～午後9時
(研修会場により上記と異なる曜日や時間帯で実施する場合があります。)

講義課程：令和6年8月1日(木)～令和6年12月5日(木)
上記のうち18日間(火・木曜日 午後6時～午後9時)
※修了認定ではないため、指定する全ての講義を受講する必要はありません。

- (3) 会 場 (地独)京都市産業技術研究所、西陣織会館など

- (4) 募集定員 総合課程：10名
講義課程：若干名

- (5) 受講料 総合課程：55,000円
講義課程：23,000円

- (6) 応募資格 本市染織関係の中小企業事業者又はその従業員で、染織技術を有する方、
和装品流通業者、従事希望者等(学生可)、西陣織業界の振興に寄与でき
る方など

- (7) 申込方法 総合課程：令和6年6月20日(木)～7月10日(水)に以下の申込フ
ォームからお申込みください。
講義課程：令和6年7月1日(月)～7月10日(水)に以下の申込フ
ォームからお申込みください。
※WEBからお申込みができない方は、お問い合わせください。

＼お申込みはこちら／



- (8) 選 考 総合課程：令和6年7月12日(金) 午後に書類審査及び面接により選考
講義課程：先着順

2 問合せ先

(地独)京都市産業技術研究所
〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町9-1(京都リサーチパーク9号館南棟)
TEL 075-326-6100(代表)
URL <https://tc-kyoto.or.jp>
担当 製品化・人材育成支援グループ 仮屋



京都市産業技術研究所HP

(地独)京都市産業技術研究所

研修内容

POINT

- 西陣織に関する基本的な知識と技術が学べます。
- 帯地等の製織で多く使用される「力織機」を用いた実習では製造工程全般を学ぶことができます。
- ご自身が専門とする工程以外も学べるため、各工程の特徴を活かしたものづくりができるようになります。

総合課程



西陣織に関する基本的な知識と技術を総合的に学べる研修です。繊維素材、織物組織、和装品に生じるトラブルと対策など、製造現場などで役立つ知識を習得できます。紋織実習では、帯地等の製織で多く使用される「力織機」を使用し、紋紙データの作成（産技研が開発したCGSⅡソフトを使用）や、製織準備工程（撚糸機・整経機を使用）も含めて工程全般を学ぶことができます。

講義課程



西陣織に関する基礎知識が学べます。商品説明などにお役立てください。「総合課程」の講義のみを部分的に受講する形式で行います。

総合課程／実習で使用予定の機械



▲ ストープリ社製電子ジャカードを搭載したシャトル織機



▲ 意匠撚糸機



▲ 部分整経機

研修生募集

令和6年度 伝統産業技術後継者育成研修

西陣織コース

総合課程

講義課程

研修日程

令和6年8月1日（木）～ 令和7年1月30日（木）
火曜日・木曜日 開催 ※詳細は、中面の募集要項をご確認ください。

開催時間

午後6時～午後9時

会場

京都市産業技術研究所、西陣織会館 など

募集定員

総合課程：10名、講義課程：若干名

申込締切

令和6年7月10日（水）

＼お申込みはこちら／



〒600-8815 京都府京都市下京区中堂寺栗田町91
京都リサーチパーク9号館南棟

定休日 土曜・日曜日、国民の祝日、年末年始（12/29～1/3）
開所時間 8:30～17:00（12:00～13:00を除く）
TEL 075-326-6100（代表）
WEB <https://tc-kyoto.or.jp/>

- JR 嵯峨野線「丹波口」駅より徒歩10分
- 市バス「市立病院前」「京都リサーチパーク前」より徒歩5分
「西大路五条」より徒歩10分
- 駐車場（有料）・駐輪場（無料）あり



WEB



SNS



地方独立行政法人 京都市産業技術研究所

研修について

本コースは西陣織業界の将来を担う優秀な技術者を養成することを目的とし、西陣織に関する基本的な知識と技術を学べる研修です。講義と実習を通して知識と技術を総合的に学べる「総合課程」と知識を中心に学べる「講義課程」があります（各課程の実施内容は裏面参照）。

多数の方々の御応募をお待ちしております。

◎ 研修の講師 大学教員、業界の専門技術者、京都市産業技術研究所職員等を予定

研修カリキュラム

	受講課程	科 目	時間数	内 容
講 義	総合 講義	西 陣 織 概 論	3	西陣織概論
		西 陣 織 基 礎 知 識	3	西陣織の基礎知識（用語、装置などについて）
		織 維 素 材	9	蚕と絹、綿、麻、毛、化学繊維、金銀糸、箔
		染 色 概 論	3	糸の精練、染色、加工など
		織 物 組 織	3	三原組織、変化組織、よこ二重組織
	3		もじり組織	
	3		たて二重組織、たてよこ二重組織	
	総合 講義	製 織 準 備	3	撚糸
		製 織	6	力織機
			3	手機
			3	ジャカード
		紋 織 物	3	西陣織の機装置
			3	紋織物の意匠図と意匠法
	総合	手 機 の 製 織	3	手機を用いての製織
	総合 講義	先 端 技 術	3	織機、ジャカードなど装置の動向
		特 別 講 義	9	帯の結び方、着物の歴史、西陣織と知的所有権
	総合	テキスタイルデザイン	3	テキスタイルデザイン
		織 物 分 解 設 計	3	織物構造の調査法、設計書の作成
		故 障 鑑 定	3	故障品の鑑定
実 習	総合	製 織 準 備 及 び 力 織 機	24	製織準備と織機の運動
		織 物 の 製 織	24	織物の製織（予備日の時間を含む）
		織 維 鑑 別	3	繊維鑑別
		織 維 製 品 試 験	6	J I S 試験による織物の物性値などの評価
見 学	総合	見 学 ①	3	見学先：株式会社川島織物セルコン ※午後 2 時～午後 5 時実施予定
	総合	見 学 ②	3	見学先：村田機械株式会社 ※午後 2 時～午後 5 時実施予定
		見 学 ③	3	見学先：小谷染工株式会社、有限会社渡部整経 ※午後 2 時～午後 5 時実施予定
総合課程 合計			138	講義 72 時間、実習 66 時間（見学の時間を含む）
講義課程 合計			54	講義 54 時間

※カリキュラムについては、諸事情により変更又は中止する場合があります。

※時間数については概算であり、内容によって変わる場合があります。

募集要項

	総 合 課 程	講 義 課 程
研 修 日 程	令和6年8月1日（木）～令和7年1月30日（木） 週2日（火・木曜日、午後6時～午後9時） ※予備日含む 研修会場により上記と異なる曜日や時間帯で実施する場合があります	令和6年8月1日（木）～令和6年12月5日（木） 上記期間のうち18日間（火・木曜日、午後6時～午後9時） ※修了認定はないため、指定する全ての講義を受講する必要はありません 研修会場により上記と異なる曜日や時間帯で実施する場合があります
会 場	京都市産業技術研究所、西陣織会館など	
募 集 定 員	10 名	若干名
受 講 料 等	55,000 円 ※研修テキストを購入する場合は、別途3,960円が必要（任意）です ※納入済みの受講料は、原則として返還しません	23,000 円 ※研修テキストを購入する場合は、別途2,110円が必要（任意）です ※納入済みの受講料は、原則として返還しません
受 講 資 格	次のいずれかの要件を満たされている方 - 本市染織関係の中小企業者又はその従業員で、染織技術に関する実務経験を有する方 - 和装品流通業者又は従事希望者（学生可） - 西陣織業界の振興に寄与できる方	
申 込 方 法	以下の申込フォームからお申込みください。 ※WEBからお申込みができない方は、お問い合わせください。（TEL：075-326-6100） お申込みはこちら → 	
選 考	書類審査及び面接により選考 （面接日：令和6年7月12日（金）午後）	先 着 順
受 講 許 可	可否については決定次第、受験者に郵送で通知します。	受講の可否は募集締切後に、郵送にて通知します。 ※1社で複数名の申し込みがある場合は、人数調整させていただきます場合があります。
納 入 期 限	受講料の納入 令和6年8月1日（木）まで	
お 問 い 合 せ	製品化・人材育成支援グループ 仮屋 （電話番号 075-326-6100） 随時、見学・ご相談を承っております。お気軽にご連絡ください。	